

審査員からのコメント

若者が地元を離れていく要因に関する問題意識が明確かつ説得的であること、その問題意識と適合的なイベントに主体的に取り組んだところが評価点である。また、どのような対策を立てれば県外進学者にUターンしてもらえるか、という視点を含む取り組みとしても評価できる。この視点は、昨今、官学をあげて取り組んでいる、地元大学への進学を啓発することで、大学卒業後、地元就職する若者の割合を高めようという考え方とは一線を画している。地方の未来のために、地元進学→地元就職の経路を用意することはもちろん重要ではあるが、都会で得たインプットに裏付けられた柔軟な発想を持つ人材もやはり欠かせない。取り組みの継続に期待したい。

